

ハラールな生を生きること

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ
يَا أَيُّهَا الَّذِينَ آمَنُوا لَا تَحْرِمُوا طَيِّبَاتِ مَا أَحَلَّ اللَّهُ
لَكُمْ وَلَا تَعْتَدُوا إِنَّ اللَّهَ لَا يُحِبُّ الْمُعْتَدِينَ.
وَقَالَ رَسُولُ اللَّهِ صَلَّى اللَّهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ:
إِنَّ الْحَلَالَ بَيْنٌ وَإِنَّ الْحَرَامَ بَيْنٌ وَبَيْنَهُمَا مُشْتَبِهَاتٌ
لَا يَعْلَمُهُنَّ كَثِيرٌ مِنَ النَّاسِ...

尊敬すべきムスリムの皆様！

先ほど朗読した章句において、全能のアッラー（スブハーナ ワ タアーラー）は次のように告げておられます。「信じる者たちよ。アッラーがあなたがたに合法とした良いものを禁じてはならない。法に外れてはならない。本当にアッラーは、法外の者を愛さない」。ⁱ

私たちの預言者ムハンマド（彼の上に祝福と平安あれ）は、ハディースの中で次のように語っています。「何が合法かは明らかであり、何が合法でないかも明らかである。そしてその間には、多くの人々が知らずにいる不明瞭なものがある。不明瞭なものから身を守る者は、自らの宗教と名誉において潔白である。しかし不明瞭なものごとくに陥る者は、合法でないものごとくに陥る。……」ⁱⁱ

親愛なる信仰者の皆様！

ハラールとハラームは、主（スブハーナ ワ タアーラー）が私たちの現世の生のために確立した境界線です。ハラールとハラームは広い範囲にわたる概念であり、飲食だけに限られることではありません。

主（スブハーナ ワ タアーラー）が私たちに与えてくださった純粋な性質を守る言葉や行為は、何であれハラールです。この性質や純潔、尊厳、そして恩

寵を損ねるものは、何であれすべて禁じられています。アッラー（スブハーナ ワ タアーラー）がお認めになった良いものはすべてハラールです。一方で、アッラー（スブハーナ ワ タアーラー）のお怒りを招く、好ましくないものはすべてハラームです。ハラールとハラームのいずれもが試練の一部です。ハラールに満足することは一種の崇拜ですし、ハラームを控えることもそうです。ハラールなものをハラーム扱いしたり、ハラームなものをハラール扱いすることは、信仰を傷つける重大な罪となります。

親愛なる信仰者の皆様！

私たちの宗教に従うなら、何がハラールで何がハラームなのかを決定する権限は、アッラー（スブハーナ ワ タアーラー）と、その許しを得た預言者（彼の上に祝福と平安あれ）にあります。私たちの主（スブハーナ ワ タアーラー）は、高貴なるクルアーンを通して、何がハラールで何がハラームなのかを教えてください。また、信仰者としてどう生きるかについては、私たちの預言者が教えてくれています。

親愛なるムスリムの皆様！

悪を避け、善に囲まれている限り、私たちは穏やかに生きていくことができます。ハラームから遠ざかるほど、主（スブハーナ ワ タアーラー）の慈悲に近づくことができます。罪から距離を置いている限り、アッラー（スブハーナ ワ タアーラー）の御前において高められることでしょう。

親愛なる兄弟、姉妹の皆様！

全員で祈りましょう。「私たちの預言者（彼の上に祝福と平安あれ）の、『主よ、私がおあなたに感謝する者でありますように。あなたを思い起こし、あなたを恐れ、あなたに従順で、あなたに謙虚で、いつでもあなたに乞い願う者でありますように』という祈りに、心からの『アーミーン』を」言いましょう。ⁱⁱⁱ

ⁱ Ma'adah, 5/87.ⁱⁱ Bukhari, Iman, 39; Muslim, Musaqat, 107.ⁱⁱⁱ Ibn Majah, Du'a, 2.